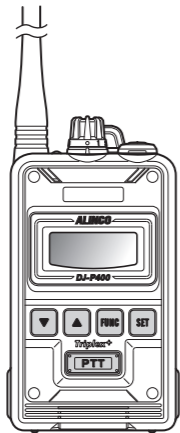


# ALINCO

PS1086  
FNFG-NK

特定小電力ハンディトランシーバー  
総務省技術基準適合品  
Bluetooth Module XE1126 内蔵

## DJ-P400 取扱説明書



**注意** 本機を正しくお使いいただくためには、別売の電源類（バッテリーパックまたは乾電池ケース）やオプション類（Bluetooth 対応または有線式イヤホン・イヤホンマイク・スピーカーマイク・ヘッドセット）が必要です。詳しくは裏面の「オプション一覧」をお読みください。

アルインコの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機は免許、資格不要の特定小電力無線機器です。日本国内なら誰でも用途を問わず、各種通信にお使いいただけます。本機の性能を十分に発揮させるために、この取扱説明書を最後までお読みいただくようお願いいたします。アフターサービスなどについても記載していますので、この取扱説明書は必ず保管してください。また補定シートや正誤表などが入っている場合は取扱説明書と合わせて保管してください。

## アルインコ株式会社 電子事業部

東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階 TEL.03-3278-5898  
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10番19号 サンエイビル4階 TEL.052-212-0541  
大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 淀屋橋タイビル13階 TEL.06-7636-2361  
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号 エコービル2階 TEL.092-473-8034

**アフターサービスに関するお問い合わせは**  
お買い上げの販売店または、フリーダイヤル ☎ 0120-464-007  
全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります  
受付時間/10:00~17:00月曜~金曜(祝祭日及び12:00~13:00は除きます)  
ホームページ <https://www.alinco.co.jp/> >事業案内>電子事業部 をご覧ください。  
Copyright Alinco,Inc. Printed in Japan

### 使用前のご注意

別紙の「安全上のご注意」を必ずお読みください。本書に記載していない重要な安全上、使用上の注意点と免責事項についてご説明しています。

- **ご使用環境**  
高温、多湿、直射日光が当たり続けるところは避けてご使用ください。
- **分解しないで**  
特定小電力無線機の改造、変更は法律で禁止されています。分解したり内部を開けたりすることは絶対にしないでください。
- **使用禁止場所**  
本機は微弱電波の特定小電力無線装置ですが、無線機器の使用が制限される場所では事前に管理者の許可を得てください。  
例：航空機内、空港敷地内、公共交通機関内、医療・高齢者施設など  
本機は日本国内専用モデルです。海外では使用できません。  
This product is intended for use only in Japan.
- **通信距離の目安（2者間同時通話時）**
  - ・河川敷など障害物がない平地：500m 程度
  - ・高い建物や障害物が少ない場所：300m 程度
  - ・市街地：100m 程度
  - ・建屋内：構造や建材、設置された造作物の有無などで大きく変わります。

**注意** トンネルのような閉鎖空間ではUHF電波伝搬の特性により近距離でも通話できないことがあります。

- **Bluetooth® について**  
別売の Bluetooth オプションをお使いになるときは必ずお読みください。  
・本機に内蔵している Bluetooth Module (XE1126) は総務省技術適合品です。分解、改造することは法律でたかく禁じられています。  
・電子レンジの近くで使うと電磁波の影響で通話できなくなることがあります。妨害を受けたときは電子レンジから離れてください。
- **Bluetooth 機能による電波干渉について**  
本機の Bluetooth 機能を使用するときは、以下についてご注意ください。  
Bluetooth に使用される2.4GHz 帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局が運用されています。  
・本機の Bluetooth 機能を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、2.4GHz 帯のアマチュア無線局などが運用されていないことをご確認ください。  
・万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、Bluetooth 機能をオ

フにしてください。  
・その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターにご相談ください

- **本機の Bluetooth 機能の制限について**  
別売 Bluetooth 対応アクセサリ(以下 アクセサリ)では、下記の運用はできません。  
・コールバック ・受信音ミュート(タッチ/ノイズ) ・フリーチャンネルペア接続
- **2.4GHz 現品表示記号の意味について**  
「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備  
「FH」：FHSS 方式  
「1」：想定干渉距離が10 m以下  
「-」：全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局アマチュア無線局の帯域を回避不可

**2.4FH1**

**Bluetooth の登録商標 / 著作権について**  
Bluetooth のワードマーク及びロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、アルインコ株式会社はこれらのライセンスに基づいて使用しています。なお、本文中ではTM、® などのマークを省略しています。本書の内容の一部、または全部を無断で複製/転用することは、禁止されています。

- **グループトーク**  
グループトークを使って他機種と通話すると、相性問題から通話できないことがあります。その時は02~36番のうちで異なる番号をお試しください。番号を変えると通話できる事があります。

- **バッテリーセーブ**  
交互通話時にバッテリーの消費を防ぐ機能です。待受状態で約5秒間キー操作がないとこの機能が動作します。信号を受信するか、キー操作をするると一時的に解除します。機能動作時に信号を受信すると、通話の初めが途切れる場合がありますが、異常ではありません。それ以外の各モードでは動作しません。

### 特定小電力の通信制限について

特定小電力無線線の通信に関する制限事項について説明します。

### 3分制限(3分以上は連続で送信できません).....

10秒前に警告音が鳴ります。通信時間が合計3分になると自動的に送信は停止します。チャンネルを独占させないための機能です。

**注意** 3分の通信時間制限により自動的に通信が停止したあとは、約2秒間たないと送信できません。

### キャリアセンス(受信中は送信できません).....

一定の強さ以上の信号を受信しているときは「PTT」キーを押しても送信できません。受信中に「PTT」キーを押すとアラーム音が鳴り、送信できないことをお知らせします。混信や妨害を与えないための機能です。

**注意** セットモードの「操作音量」をオフ、または「サウンド」をGdcに設定している場合、アラーム音は鳴りません。

### 付属品の取付け方

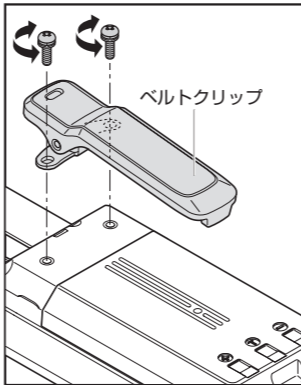
付属品をご確認ください。  
 ベルトクリップ(装着済)：EBC-46(ネジ 2本付)  取扱説明書：2枚  
 保証書

- **注意**
  - ・保証書にご購入の日付が記載されていないときは領収書やレシートを保証書といっしょに保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証サービスは無効となりますのでご注意ください。
  - ・本機の保証は、本機と付属品だけに適用されます。
  - ・弊社純正、または弊社が認めたアクセサリ以外をご使用になって起きた不具合は保証期間の有無を問わず有償修理になります。他の無線機メーカー製オプション品が使えるかどうかは検証していません。他社製アクセサリに関する事は、直接その製品のメーカーにお問い合わせください。本機の保証は、本機と付属品だけに適用されます。

### ベルトクリップの取付け/取外し.....

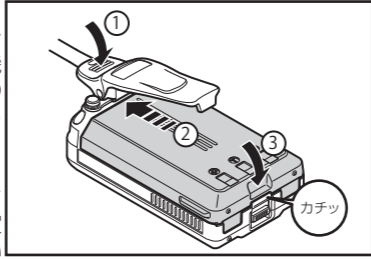
ベルトクリップは取付けた状態で梱包されています。ベルトクリップを外すときはドライバーでネジを反時計方向に回して外してください。  
(+ドライバー No2 が必要です)  
定期的に、ネジにゆるみがないか点検してください。  
取付け後は本機を体の横や腰などに固定してください。また有線式オプションのケーブルは引っかかるらないように余分な長さを束ねてください。

**注意** 標準付属品以外のネジを使うと本機が破損しますので絶対に規格以外のネジは使わないでください。

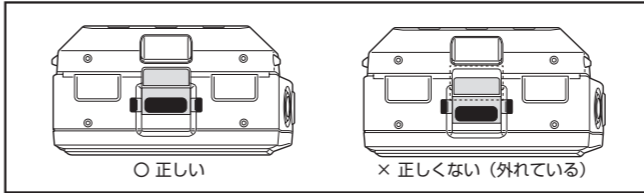


### 別売 バッテリーパック (以下 バッテリー) の取付け/取外し...

- **バッテリーの取付け方**  
①のようにクリップを押してフック部を上げます。バッテリーを図のように本機の背面に当て、②の矢印の方向に、③のロックレバーがカチッと音が鳴るまでしっかりと押し固定します。下図のようにロックレバー先端がバッテリーをしっかりと固定していることを確認してください。防水仕様のためロックレバーの固定が硬くなっています。正しく装着しないと接触不良で動作せず、バッテリーの落下による故障の可能性があります。

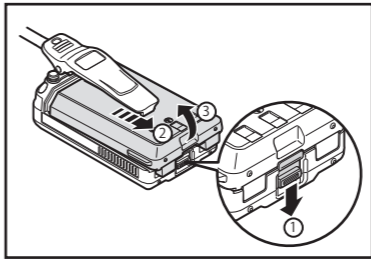


※バックインにホコリのような異物が付着していると、防水性が低下します。



**注意** 本機背面の機種名などを記載した銘板の上にある2つの丸い凹みに触ったり、上にラベル類を貼ったりしないでください。防水性を保つのに重要なものです。

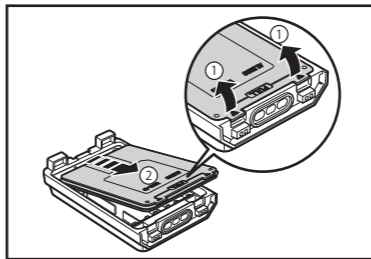
- **バッテリーの取外し方**  
ロックレバーを①の方向に押し下げロックを外したら②の方向にバッテリーをスライドさせて、③のように引き抜いて外します。



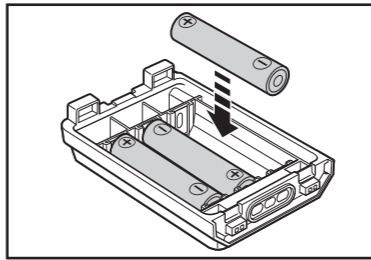
**注意** バッテリーをスライドさせる際は、指やツメなどを傷めないよう注意してください。

### 別売 乾電池ケース (以下 ケース) の使い方.....

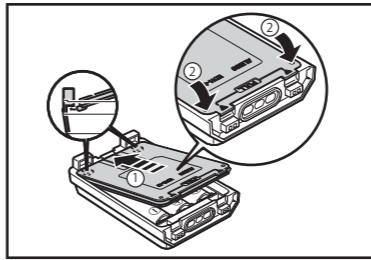
- **カバーの取外し方**  
カバー上側①の凸部に指先をかけて開き、矢印②の方向へ引き抜きます。



- **乾電池の取付け方**  
市販の単三形アルカリ乾電池3本を図のように④⑤の表示に注意して取付けます。ブランド違いや新旧の電池を混ぜて使うと発熱、液漏れなどで故障の原因となります。



- **カバーの取付け方と使い方**  
取外した時とは逆にカバーの凸部を①の方向にケース下部に挿しこみ、反対側の先端を②の方向にしっかりと止まるまでゆっくりケースに押し込みます。バックインがみださないようご注意ください。バックインにホコリのような異物が付着していると、防水性が低下します。無線機への取付けと取外しはバッテリーと同じです。



**注意**

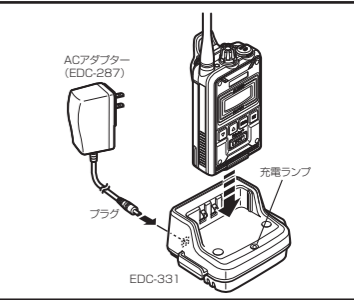
- ・リチウム乾電池は絶対に使用しないでください。初期電圧が高く、内部の電子部品を壊す可能性があります。必ず信頼できるブランドのアルカリ単三乾電池3本をお使いください。マンガン乾電池やニッケル水素充電電池の使用は動作保証できません。
- ・直射日光があたる場所、空調機や火の近くなど温度が高くなる場所には絶対に放置しないでください。真冬でも閉め切った車内や窓際は日光が当たると危険です。変形、変色のほか液漏れ、発熱、破裂の可能性があります。

### 別売 充電器

別売オプションの充電器を使用してバッテリーを充電する方法を説明します。

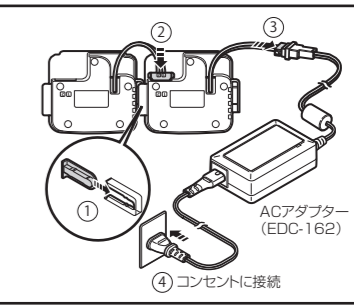
- **シングル充電器**：EDC-331A(ACアダプター EDC-287 付属)
- **シングル連結充電スタンド**：EDC-331R(ACアダプター EDC-162 別売専用)

- **シングル充電 (充電時間：約 3.5 時間)**  
①付属のACアダプターを充電器背面にある電源端子に接続します。  
②ACアダプターをAC100Vコンセントに接続します。  
③本機を充電器のポケットに挿入します。充電が始まると充電ランプが赤点灯し、充電が完了すると緑点灯します。  
④バッテリー単体でも充電できます。



- **連結充電 (充電時間：約 3.5 時間)**  
最大 4 台まで充電できます。連結には専用の別売 ACアダプターが必要です。

- ①充電器の連結ツメ同士をカチッと音が鳴るまでスライドさせて接続します。  
②片側の連結プラグを番号の向きに注意しながらカチッと音が鳴るまで接続します。  
③別売のACアダプターを充電器の連結プラグに接続します。  
④ACアダプターをAC100Vコンセントに接続します。  
⑤本機を充電器のポケットに挿入します。充電が始まると充電ランプが赤点灯し、充電が完了すると緑点灯します。  
⑥バッテリー単体でも連結充電できます。



**注意** 充電するときは本機の電源を必ず切ってください。電源を入れたまま充電すると正しく満充電が検知できずに、充電ランプが緑点灯しません。またバッテリーにも負担がかかるため、推奨する充電方法ではありません。  
・バッテリーをお買い上げいただいたとき、または長い間使用しなかったときは満充電してからお使いください。  
・別売の充電スタンドと AC アダプターを除く、指定外の製品を接続すると事故や火災の原因となります。絶対におやめください。  
・本機および充電器の端子はときどき点検し汚れを取り除いてください。汚れていると接触不良により、正常に充電できないことがあります。

**注意** 温度が+10℃~+40℃の範囲外では、充電ランプが赤緑に交互点灯して充電できない場合があります。バッテリー内蔵の安全装置が動作するため、既定の温度範囲内で充電を再開してください。

### バッテリーの使用上の注意

- 次の注意事項を守らないと、発火や発煙の原因となります。
  - ・季節、温度に関わらずバッテリーを車内や窓際など直射日光が当たる場所やヒーター類の近くなど高温となる場所には絶対に放置しないでください。
  - ・指定の充電時間を経過しても充電を完了しないときは、直ちに充電を中止してください。
  - ・バッテリーは消耗品です。充電回数は300回~500回が目安です。充電状況を定期的に確認してください。いつもより発熱している、膨れたなど異常があると思われるときは、すぐにバッテリーを交換してください。
  - ・劣化したバッテリーは使用しないでください。本機の性能を十分に活用するためにも、3年を目安、長くても5年以内に交換してください。
  - ・固い床に落としたり、壁にぶつけたりなどでバッテリーに強い衝撃を与えたときは新品に交換してください。電池内部に小さな傷ができると、それが発火や発煙の原因になります。

**注意**

- ・バッテリーは出荷時には十分に充電されておりません。お買い上げ後に満充電してからご使用ください。
- ・充電は+10℃~+40℃の温度範囲内で行ってください。
- ・バッテリーの改造、分解、火中・水中への投入は絶対にしないでください。発熱・破裂などの可能性もあり、大変危険です。
- ・バッテリーの端子は絶対にショートさせないでください。機器の損傷や、バッテリーの発熱による火傷の原因となることがあります。
- ・必要以上の長時間の充電(過充電)はバッテリーの性能を低下させますのでおやめください。
- ・バッテリーの保存は、-10℃~+45℃の温度範囲で湿度が低く乾燥した場所を選んでください。それ以外の温度や極端に湿度の高い所では、バッテリーの液漏れや、金属部分の錆の原因になりますので避けてください。
- ・長期間バッテリーを使用しないまま放置すると過放電で充電できなくなります。ときどき充電して、短時間でも本機をお使い頂くのが最良の保管方法です。
- ・バッテリーは消耗品です。所定の時間充電しても使用時間が著しく短い場合は寿命が近づいたものと思われます。新しいものにお取替えてください。
- ・バッテリーはリサイクル資源です。再利用しますので、廃棄しないでバッテリー回収協力店へご持参ください。



## ◆◆◆ 安全上のご注意 ◆◆◆

## 安全上のご注意

- ◎ 本機を正しく安全にお使いいただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。使用者や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、次の内容をよく理解してから本文をお読みください。

<b>危険</b>	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
<b>警告</b>	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
<b>注意</b>	この表示は「人が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

\* 重傷とは、けが、やけど、感電、骨折などの傷害で入院や長期通院をしたり、後遺症が残ったりするものを指します。

\* 傷害とは、治療に入院や長期通院の必要がないやけど、けが、感電などを指します。

\* 物的損害とは、家屋、財産、家畜及びペットなどにかかわる拡大損害を指します。

## 免責事項について

- 天災や人災及び弊社の責任以外の火災、本機の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とはことなる使用方法で本機を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた純粋経済損害、また人命救助などを目的とした通信に本機を使用し通信の途絶、故障や誤動作、電池の消耗などにより人命に関わる事態が生じても弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 弊社が関与していない接続機器との組み合わせによる誤動作や、使用中の故障・電波環境などから通信や受信できなかったことで発生した逸失利益に対する責はご容赦ください。

## ■ 共通(本機/バッテリーパック/充電器/ACアダプター)

## △危険

- ◎ 次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。
  - 指定以外の機器を充電しないでください。
  - 指定以外の充電器を使用しないでください。
  - 指定以外のACアダプターを接続しないでください。
- ◎ 引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。  
爆発、火災、感電、故障の原因になります。本機は防爆仕様ではありません。
- ◎ 直射日光があたる場所、空調機や火の近くなど、温度が高くなる場所には絶対におかないでください。  
破裂、火災、故障の原因になります。真冬でも閉め切った車内や窓際は日光があたると本機の表面はバッテリーパックの破裂につながる温度まで上昇します。エアコン暖房程度の温風でも連続して当たっていると高温になります。
- ◎ 雷が鳴り出したら、屋外での使用時は直ちに屋内、車内など安全な場所に避難、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いてください。  
感電、火災、故障の原因となります。

## △警告

- ◎ 分解、改造しないでください。  
火災、感電、故障の原因になります。
- ◎ 万一、発煙、異臭、異音などの異常がある場合は、使用しないでください。  
継続してお使いになると、火災、感電、故障の原因になります。バッテリーパックや乾電池ケースを外し、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜き煙が出なくなったことを確認してから、お買い上げの販売店、または、弊社サービスセンターにご連絡ください。
- ◎ 小さいお子様やペットの手が届かない場所で使用、保管してください。  
感電やけがの原因になります。
- ◎ 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電・やけど・けがの原因になります。

## △注意

- ◎ ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。  
落ちたり、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。
- ◎ 清掃するときは、洗剤や有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）を絶対に使用しないでください。柔らかい綺麗な布で乾拭きをしてください。  
ケースが損傷したり、文字が変質したり、塗装がはがれたりする恐れがあります。また、機器内部に洗剤などが浸透し故障の原因になることがあります。

## ■ 本機

## △警告

- ◎ 医療や介護関連、または空港、鉄道、港湾、放送局、中継局など電波を使用する施設での使用については各施設管理者に事前に問い合わせ、承認を得てからご使用ください。  
電波障害による機器の誤動作が重大な事故や妨害の原因となります。
- ◎ 運転中に本機を手に持って操作しないでください。  
このような行為は運転中の携帯電話使用と同様に罰せられます。

- ◎ 本機を振り回したり、投げたりしないでください。  
部品が外れて人や壁などに当たり、けがや故障、破損の原因になります。
- ◎ 大きな音量でイヤホンやイヤホンマイクなどを使用しないでください。  
大きな音を連続して聞くと、耳に障害を与える原因になります。

## △注意

- ◎ 付属品および、弊社指定のオプション品以外を使用しないでください。  
故障や感電など事故の原因になります。
- ◎ 指定以外の温度範囲で使用しないでください。  
記載の温度範囲以外でのご使用は故障、動作不良、発熱発火の原因になります。
- ◎ バッテリーパック、乾電池ケース、充電器の端子に半田付けをしたり、端子間を金属類で接続しないでください。  
火災、発熱、感電、けが、故障の原因となります。

## ■ 充電器

## △警告

- ◎ 次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。
  - 充電器に水を入れたり、濡らしたりしないでください。また水に濡れたときは使用しないでください。
  - 濡れた手で電源プラグや機器に絶対に触れないでください。
  - 充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。
  - 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。

## △注意

- ◎ 次の事項を守らないと、火災、液漏れ、発熱、感電、故障の原因になります。
  - 10℃～+40℃以外の環境で充電しないでください。
  - 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。
  - 充電後や充電しないときは、ACアダプターを抜いてください。
  - 指定以外の電圧で使用しないでください。

## ■ ACアダプター

## △警告

- ◎ 濡れた手で絶対にACアダプターに触れないでください。  
感電の原因になります。
- ◎ アダプターや接続ケーブルに傷がある場合や、ACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。  
火災、感電、故障、破損の原因となります。
- ◎ 次の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因となります。
  - コードの上に重いものを載せないでください。

- ◎ 次の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因となります。

- ホコリがたまる場所にあるコンセントに接続しないでください。  
(トラッキングと呼ばれる現象で発火することがあり、大変危険です。)
- アダプターを抜き差しするときは、電源コード（以下コード）を引っ張らないでください。
- コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 水などの濡れやすい場所では使用しないでください。
- アダプターをタコ足配線して使用しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所では使用しないでください。

## ■ バッテリーパック

## △危険

- ◎ 火や空調機の近く、直射日光の当たる車内や窓際など、高温になる場所での使用、充電、放置は絶対にしないでください。  
バッテリーパックの性能や寿命が低下、保護回路が動作して充電できなくなったり、保護回路が破損したりして破裂、発煙、発火や火災、液漏れ、やけどの原因になります。真冬でも閉め切った場所で温風や直射日光が当たると危険な温度まで上昇します。
- ◎ コンクリートなどの固い床に落としたり、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。  
外観上、ひび割れや破損がない場合でも、内部で破損している場合があり、その状態で使用を続けると、破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。
- ◎ 次の事項を守らないと、破裂、発火や火災、発熱や発煙、液漏れ、感電、やけどの原因になります。
  - 火中に投入したり、加熱したりしないでください。
  - 液体につけたり、濡らしたりしないでください。
  - 膨れてきたら使用をやめ、ただちに本機から外して電池回収ボックスに廃棄してください。
  - バッテリーパックの端子に半田付けしないでください。
  - バッテリーパックの端子間を針金などの金属類で接続しないでください。
  - 金属類（針金、ネックレス、鍵など）や導電性のあるものをバッテリーパックの上に放置したり、バッテリーパックと一緒に持ち運んだりしないでください。
  - バッテリーパックから漏れ出した液が目に入ったときは、失明の恐れがあるので絶対にこすらないでください。すぐにきれいな水で洗い流したあと、ただちに医師の治療を受けてください。

## △警告

- ◎ 使用中や充電中にいつもより発熱を感じたときは、使用を中止してください。  
使用を続けるとバッテリーパックの破裂、発熱、液漏れ、故障の原因になります。電池回収ボックスに廃棄してください。

## △警告

- ◎ 使用時間が短くなったとき、長時間使い続けたときはバッテリーパックを交換してください。  
3年を目安に長くても5年までに交換が必要です。使用を続けると発火や発煙の原因となります。

## △注意

- ◎ 次の注意事項を守らないと、破裂、発熱、サビ、性能や寿命の低下の原因になります。
  - バッテリーパックを満充電にした状態、または完全に使い切った状態で長時間放置しないでください。長時間バッテリーパックを保管する場合は、バッテリーパックを完全に使い切ってから、満充電の目安時間の半分程度充電してください。
  - 本機を使用しないときは、必ず電源を切ってください。
  - 保管するときは必ずバッテリーパックを本機から外してください。装着したままだと過充電して充電できなくなります。

### バッテリーパックの特性と寿命について

- ◎ バッテリーパックは消耗品です。充電回数は300回～500回が目安です。充電状況を定期的に確認してください。いつもより発熱している、膨れたなどバッテリーパックに異常があると思われたときは、使用を中止してください。
- ◎ 使用せずに保管している状態でも、劣化が進行します。劣化がはじまると、満充電状態からでも運用時間が短くなります。
- ◎ 劣化したバッテリーパックは発火や火災の原因となることがありますので、使用しないでください。弊社では3年を目安に、長くても5年でお買い換えをお勧めしています。

### 使用後はリサイクルへ



本機は、充電式電池使用機器です。希少な金属を再利用し、地球環境を維持するために不要になった電池は廃棄せず、端子部分をテープで絶縁し、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。充電式電池リサイクル協力店については、一般社団法人JBRCのホームページでご確認ください。  
JBRC ホームページ <https://www.jbrc.com/>

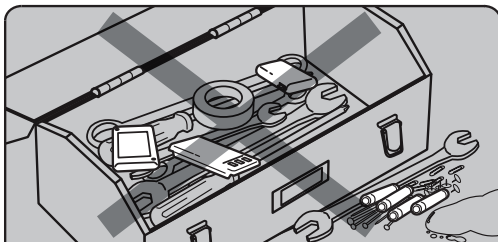
## 電磁ノイズ

インバーター回路を内蔵している電子機器およびハイブリッドカー、電気自動車の車内や周辺では電磁ノイズの影響を受けて、正常に動作できないことがあります。

- LED照明機器 ● 電磁調理器 ● 給湯器 ● 自動車の電子機器
- 太陽光発電装置

## 電池類の持ち運びについて

乾電池やバッテリーパックを持ち運ぶときは、以下のことにご注意ください。端子をショートさせると大電流が流れて火災、やけどの原因になります。1.5Vの単三形乾電池ですら数分程度で、約90℃以上の温度になるので十分な注意が必要です。



- ◎ 金属製のもの（ネックレス、プレスレット、キー…）が入ったバッグや金属製のケース（工具箱…）などに直接入れないでください。
- ◎ 雨や雪、波しぶきなどが直接かかるような状態では持ち運ばないでください。真水や塩水は電気を通します。
- ◎ 電池を持ち運んだり保管する場合は、必ず1個ずつビニール袋にいれたり布で包むなどしてショートしないようにしてください。
- ◎ 長期間使用しない場合は電池を無線機から外して、直射日光が当たらない、できるだけ湿度の低い冷暗所で同様の配慮をしたうえで保管してください。補充充電については別途充電器の項目でご説明しています。
- ◎ 廃棄のため電池類を保管する場合は必ず端子部分にセロテープを貼るなどしてショートしないようにしてください。

## アフターサービス

- ◎ 保証と保証書  
修理やメンテナンスなど、保証の詳細は販売店とおお客様の間の契約が優先されますので、ご購入時によくご確認ください。弊社の製品保証の内容は弊社発行の保証書に記載されています。保証書には購入店名、購入日の記入（または専用ステッカー貼付けなど）と、記載の製造番号に間違いがないかをお確かめの上、本書と一緒に大切に保管してください。記載がないときは販売店発行のレシート、納品書など購入店と購入日が証明できる書類と一緒に保存してください。購入店と購入日が証明できない場合は製品保証が無効となりますのでご注意ください。
- ◎ 保証期間が過ぎたら  
お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償で修理いたします。

アフターサービスや製品に関するよくあるご質問は「アルインコ 電子FAQ」をキーワードにネット検索してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。

- ◎ 製造終了製品に対する保守年限に関して  
弊社では製造終了後も下記の期間、製品をお使い頂けるように最低限必要な補修用部品を常備しています。ただし、不測・不可抗力の事態により在庫部品に異常が発生したような場合はアフターサービスをご提供できなくなることもありますので、あらかじめご了承ください。

### 補修部品の保有期間は、生産終了後5年です

- ◎ 注意事項
  - 改造、分解されたり銘板やラベル類が剥がされた製品は、技術基準適合から外れるため、修理をお断りすることがあります。また内部の部品は販売しておりません。
  - 修理見積や保険用の証明書の発行は、一部有償です。
  - 本機には明確に定められた製品寿命はありません。
  - 樹脂成型時に細いラインが入ることがありますが、異常ではありません。
  - 印字について美観上の問題が無い範囲でわずかなムラがあります。
  - 使用条件によって端子部が変色することがありますが、異常ではありません。汚れはときどき乾いた清潔な綿棒で拭いて清掃してください。
  - 静電気が溜まりやすい場所や服装で別売のイヤホンを装着するとき、耳に静電気ショックを感じる場合があります。ドアノブなどに触れて感じることもあるショックと同じで、漏電のような異常ではありません。
  - 本体背面に貼られている黒く丸いシールをはがしたり、別のラベルで覆ったりしないでください。防水性能を維持できなくなったりします。
  - 付属品、および弊社指定のオプション品以外のアクセサリを接続して使用するご故障や動作不良の原因になることがあります。他社製品をお使いになっての不具合は保証期間に関わらず、製品保証の対象外です。他社製品を本機に使うための改造サービスは有償、無償にかかわらず行っておりません。
  - 本機を何らかのシステムや電子機器の一部として組み込んで使用しないでください。事前の個別契約が無い限り、誤動作、不具合や損害が生じて一切の責任は負いかねます。
  - 乾電池は推奨使用期限内にお使いください。古い電池は性能の低下、内部素材の劣化による液漏れの原因になります。使用期限は「月-2桁」または「月-西暦年号」の順で、本体またはパッケージに表示されています。例：01-23、01-2023は2023年1月を表します。
  - 別売の乾電池ケースをお使いになるときは、信頼できる品質のアルカリ乾電池をお使いください。マンガン乾電池、ニッケル水素充電電池や低品質の電池は運用時間が短くなり、動作不良の原因になります。リチウム乾電池は初期電圧が高いため故障の原因となります。絶対にお使いにならないでください。

- 廃棄の方法は一般家電製品と同等です。普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境破壊の原因となります。

## 電波法

- ◎ 本機は電波法に基づいて、技術基準適合証明（工事設計認証）を受けた製品で、右記の「技適マーク」が印字されています。分解しないでください。改造して使うと罰せられます。
- ◎ 本機に貼付されたラベル類は重要です。次のことにご注意ください。
  - 機種名、数字や記号が書かれたラベル類は一切絶対に剥がしたり、他のシールなどで隠したり、貼り替えたりしないでください。技術適合の基準から外れ、違法機器とみなされることがあります。
  - ラベル類が隠れるように他のシールやステッカーが貼り付けられていたら、修理の際に弊社サービスセンターで破棄させていただきます。ラベル類の印字が薄れてきた場合はお買い上げいただいた販売店か弊社サービスセンターにご相談ください。
  - ラベル類が意図的に手を加えられていると判断した場合、修理をお断りすることがございます。不法無線局開設の助成に該当するためです。ご了承ください。
- ◎ 他人の通信を妨害したり、通話の内容を無断で漏らしたり、勝手に利用したりすることは電波法で禁じられていて、違反すると罰せられます。
- ◎ 使用できるのは、日本国内に限られています。
- ◎ 心臓ペースメーカーを使用している人の近くで、本機を使用しないでください。電磁妨害により機器が誤作動すると、人命にかかわります。



## 外郭保護性能

本機は設計段階で外郭保護等級 IP67 規格の耐塵防浸試験に合格しており、適合するアクセサリ、バッテリーパックを正しく装着するなど指定の条件を満たしていれば、水周りやホコリっぽい環境の中でお使いになっても故障しにくい構造になっています。ただし耐塵、防浸試験には条件があり、完全な保護を保証するものではありません。本機、バッテリーパックは装着しないと防水にはなりません。単体で濡れたり、汚れたりすると故障の原因になります。流水洗浄や条件を超える水没などは故障の原因になります。金属性、油性、酸や塩分・化学物質を含むなど、特殊な粉塵や液体、気体が製品に使われている素材や部品に付着すると腐食、劣化や故障の原因になりますが、保証の対象外となります。保護に使われているカバーやシールドの素材は経年劣化のため変質し、保護性能が低下します。弊社の外郭保護性能保証は製品の保証期間と同じです。保護が重要な場合は有償でメンテナンスを承ります。販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。外郭保護性能に有無にかかわらず濡れたり汚れたりしたときは、すぐに汚れを落としてから乾いた布で拭くなどのメンテナンスを心がけていただくと長く正常な状態でお使いいただけます。



Radio Communication Solutions

株式会社 ジャパンエニックス

JAPAN ENIX CO.,LTD.

本 社 東京都品川区南品川 2-7-18 TEL 03-5715-2351

関 西 支 店 大阪市西区千代崎 1-24-11 TEL 06-6583-7700

札幌営業所  名古屋営業所

仙台営業所  九州営業所



<https://www.jenix.co.jp/> 営業所住所はこちら▶